

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
「製図」	建築設計製図（実教出版）	3単位	建築科・2年生

### 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>1 工業の各分野に関する製図について日本工業規格及び国際標準化機構規格を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>2 製作図や設計図に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。</p> <p>3 工業の各分野における部品や製品の図面の作成及び図面から製作情報を読み取る力の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>
---------	---

### 2 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查
1学期	1 製図の基本    2 建築の設計製図 3 木構造の設計製図 (1) 配置図兼1階平面図 (2) 2階平面図・1階屋根伏図 (3) 東立面図、南立面図 (4) A-A断面図、B-B断面図 (5) 断面詳細図	4	・製図規約に従って、平面図の表示方法や階段の寸法等を学習する。	
		5	・階段や柱位置を1、2階平面図で確認する。屋根伏図の表現を学習する。	
		6	・立面図の外壁や屋根の表現を学習し、各部の床高、階高、軒高等を学習する。	
		7	・各部断面の寸法および高さとの関係を学習する。	
2学期	店舗付き住宅のプランニング (6) 平面図、配置図 (7) 立面図 店舗付き住宅の設計製図 (8) 平面図・配置図 (9) 立面図	8	・敷地、家族構成、構造等を設計条件から設定し、プランニングの手法を学習する。設備、階段の位置、柱・壁の配置を理解する。	
		9	・建築物と敷地、道路の関係や各室のつながりを確認する。	
		11	・平面図の正確な表現と1、2階の図面配置に留意してまとめる。	
		12	・建築物の屋根の形を正しく示し、外壁の仕上げ材を豊かに表現する。	
3学期	(10) 設計主旨・仕上げ 4 鉄筋コンクリート構造の設計製図 (1) 平面図	1	・設計概要をまとめ、各部の表現を詳細に仕上げる。	
		2	・鉄筋コンクリート構造の製図手法を学習する。組立基準線から柱割りをおこない、各部の寸法を理解しながら平面図がかけるようにする。	
		3		

### 3 評価規準及び評価方法

#### (1) 評価規準

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	工業の各分野に関する製図について日本工業規格及び国際標準化機構規格を踏まえて理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	製作図や設計図に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を身に付けている。	工業の各分野における部品や製品の図面の作成及び図面から製作情報を読み取る力の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

#### (2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	各種構造に関する設計製図の理解度、手描きや情報機器による図面（作品）等で総合的に評価する。	製図の表現方法、創意工夫を授業中の工程や作品等で総合的に評価する。また、課題を見つけ、解決する考察力を評価する。	授業中の取り組む態度や安全で実践的な態度、生徒による自己評価や相互評価等で総合的に評価する。また、学習を深く理解しようとする探究心を評価する。

### 4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

「製図」は製図規則に従って細かな作業が多いため、根気強く丁寧に作業をすることが大切です。技術を向上させるためには、こつこつ時間をかけて体得しましょう。自由設計においては、建築雑誌を見たり建築物を見学したりして、普段から各種建築物に興味・関心を持つことが企画力やデザイン力を豊かなものにします。